

# KIBOKO

木這子 Bulletin of the Tohoku University Library Vol.37, No.4



里見総長のご挨拶



テープカット風景 左から、柳澤副館長、里見総長、植木館長

## ラーニング・commons オープン!

12月5日、里見総長や各部局長をお招きして、  
附属図書館本館メインフロアのラーニング・commonsオープニングセレモニーをとりおこないました。

## ラーニング・commons特集号

### Contents

#### TOPICS

- 附属図書館本館メインフロアリニューアルオープン 2
- レポート・論文作成の参考に! 5  
    図書をブログで紹介

#### SERIES

- 「ゆかりの人々」経済学研究科 小田中直樹 教授 6
- <つながり>の一冊 『日本の宇宙探検』 6

#### EVENTS

- 読書の秋企画アンケート  
    「My Best Textbook」 7
- 東北大学史料館企画展示  
    「東北大学の100年」を開催 8

#### Editor's notes

## ●ラーニング・commons特集 ～ 附属図書館本館メインフロア リニューアルオープン



### Flexible Work Area

組み換え自由な座席  
75席 / ホワイトボード・  
プロジェクター / グ  
ループ学習・自主ゼミ・  
イベント等向け

### Group Box Area

4名～6名用ボックス  
5台 / 意見交換・ディス  
カッション等向け (申  
込制)



### 震災ライブラリーコーナー

### Main Counter

貸出・返却・地下書  
庫対応



### リーダーズコーナー

### プリンターコーナー

### Reference Desk

職員による所蔵調査・  
文献検索相談

# TOPICS

## Tohoku University Library 1F Main Floor Learning Commons

- 附属図書館本館メインフロアは、本学学生・教職員のための自学自習、グループ学習、ゼミ・講演会等のイベントを支援する会話可能な共同学習空間です。
- 静謐な空間をご希望の方・学外の方は、自由閲覧室・学生閲覧室・研究閲覧室・2号館等をご利用ください。



### Long-Time PC Work Area

PC 51台 / 2名でも作業可能なキャレル型ワークデスク / 個人学習、レポート作成等向け



### Short-Time PC Work Area

PC 24台 / データベース検索・インターネット・情報探索等向け



### Peer Support Desk

大学院生スタッフ等によるライティング相談・学習相談

視聴覚資料コーナー

東北大ゆかりコレクションコーナー

コピーコーナー

自動貸出コーナー

## ●ラーニング・commons特集 ～ 附属図書館本館メインフロア リニューアルオープン

附属図書館本館では、創立百周年記念事業として、本館1Fのメインフロア(約970㎡)について改修工事に併せ設備を入れ替え、このたびアクティブ・ラーニング・スペースとしてリニューアルオープンしました。

アクティブ・ラーニング・スペースは、「ラーニング・commons」ともいわれ、欧米で発展し、日本の大学図書館を中心に広まりつつあるものです。図書館内で主体的な学修時間を確保するための、共有・共同スペースを意味します。

今回のリニューアルでは、メインフロアを入口側から①短時

間PCワークエリア ②長時間PCワークエリア ③グループボックスエリア ④フレキシブルワークエリアの4つのエリアに分け、用途に応じてご利用いただけるようにしました。

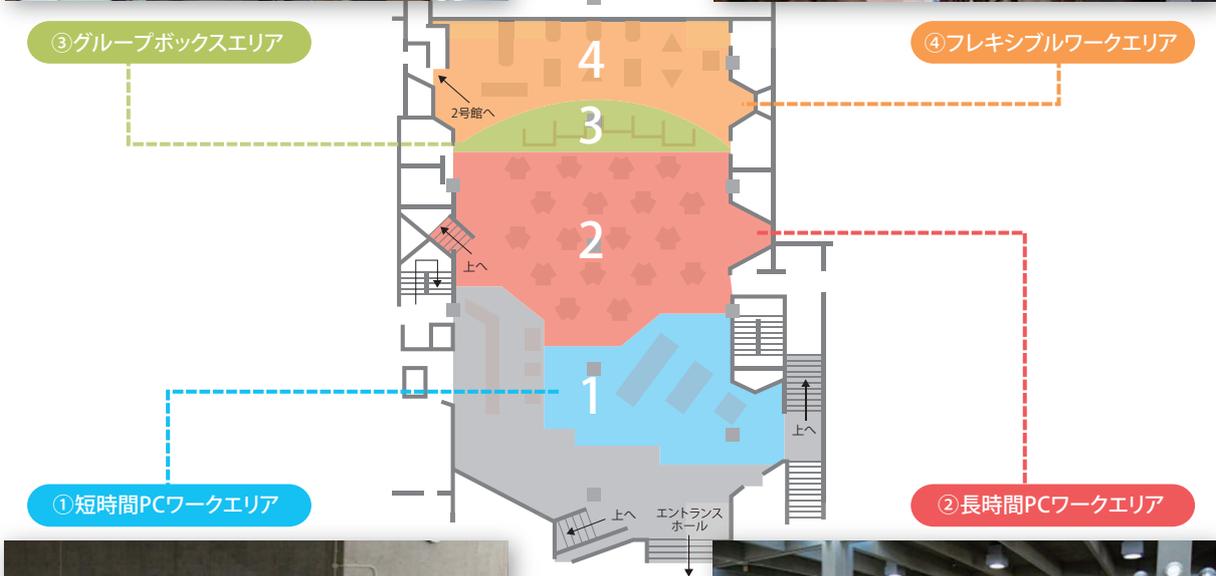
附属図書館本館では、静謐な読書・学習空間と資料を提供してきた従来の図書館の役割に加え、学生の主体的な自学自習やグループでのアクティブな学修を支援し、情報探索のみならず、ディベート・ディスカッション・研修等の会話可能な共同学習空間を提供します。



③グループボックスエリア

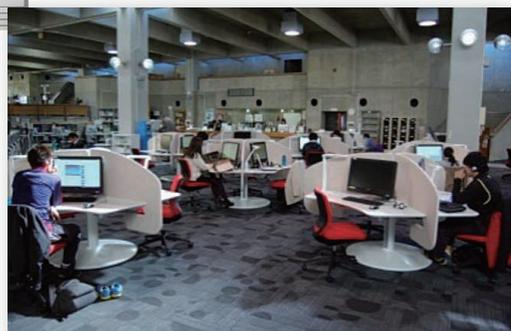


④フレキシブルワークエリア



①短時間PCワークエリア

②長時間PCワークエリア



## レポート・論文作成の参考に！ ～ 図書をブックログで紹介

附属図書館ではブックログというWebサイトを活用し、レポートや論文作成に参考となる図書資料の紹介をしています。

<http://booklog.jp/users/tohokulib>

ブックログは、Web上に本棚を作れるサービスサイトであり、携帯やiPadなどからもアクセス可能なMy本棚です。附属図書

館では、これを活用して、全学教育科目「『レポート力』アップのための情報検索入門」(2セメ:金曜日・5時限目)について、参考となる資料を紹介しています。この科目の受講の如何に関わらず、レポートや論文作成時に参考となる図書を掲載していますので、どうぞご利用ください。

### ブックログサイト

<http://booklog.jp/users/tohokulib>



拡大図



SERIES

## 「ゆかりの人々」～ 経済学研究科 小田中直樹 教授

シリーズ「ゆかりの人々」は、「東北大ゆかりコレクション」にちなみ、東北大学にゆかりのある方々とその著書について、著者ご本人に様々なエピソードを含めて、ご紹介いただくコーナーです。シリーズ3回目は、経済学研究科・経済経営専攻(社会思想史)の小田中直樹教授にうかがいました。

第一作『フランス近代社会1814-1852』(木鐸社、1995)から現在まで8冊の単著と数冊(数えてない)の共著を刊行する機会に恵まれたが、近刊予定も含めて以下の3冊を紹介したい。



### 『ライブ・経済学の歴史』

(勁草書房、2003年)

本学経済学部で担当することになった「経済学史」講義のノートを拡充したもの。ノートをウェブ上に放っておいたら奇様な編集者さんが目を付けてくださって刊行と相成ったという「本学着任の成果」であり、ぼくとしても嬉しい一冊となった。数年後にはハングル訳されて韓国で出版されたが、日本より韓国で売れているというのは、これはいかなものか。(本館2F学閲 DA4/0135)



### 『日本の個人主義』

(ちくま新書、2006年)

ぼくの師匠の師匠の師匠にあたる経済学者・大塚久雄を論じた新書。師匠の師匠の師匠を論じるということで執筆に気合が入ったが、大塚「大塚久雄が題名に入ると売れない」というイマイチ意味不明な営業政策でじつに意味不明な題名となった。それでもやっぱり売行不振で「品切・再販未定」となり、現在入手困難というよりも不可能(ブックオフにはあるかも)。商業出版の厳しさをおもいらされた一冊となった。(本館2F学閲新書 ちくま新書 US1/0207/602)



### 『新世界史B』

(高校世界史教科書、山川出版社、近刊)

現在検定中で、順調にゆけば2014年4月から高校で利用される世界史Bの教科書(共著)。執筆を依頼された直後に東日本大震災が発生して総合図書館が利用できなくなり、諸般の事情でタイトな執筆日程だったので、すさまじく困った。どういわけかドタバタな日々が続くようになって足が遠のきつつある(すみません)図書館のありがたさを、あらためて心から感じる経験となった。

SERIES

## 〈つながり〉の一冊 『日本の宇宙探検』

### 鳥のように空を飛びたい。

(工学部機械知能航空工学科3年 本間寛人)

シリーズ「〈つながり〉の一冊」は、学生の皆さんに、感銘を受けた本や、他の学生さんにお薦めしたい本、ご自身の研究上、影響を受けた本などを紹介してもらって連載企画です。



### 日本の宇宙探検 / 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 有人宇宙ミッション検討のミエル化チーム著 (本館2F学閲 NC161/078)

※本間寛人さんは、宇宙教育ボランティア活動等の社会貢献が認められ、日本学生支援機構の「平成24年度優秀学生顕彰事業社会貢献分野優秀賞」を受賞しました。おめでとうございます。

ライト兄弟がライトフライヤー号でキティホークの空を飛んでから100年。そんな単純な動機から、人は空を目指してきました。音速の壁を越え、真空の世界・宇宙へ。その過程には、多くの人間の歴史やドラマがあります。

皆さんは、まだ子供のころの夢を持ち続けていますか。あんなこと、こんなこと実現できたらいいな。そんな気持ちを、もういい年だしクサイ、現実的でない、他のことで忙しい。そんな言葉で片付けはいませんか。

様々な問題が解決の糸口も見えず、閉塞感が漂う今、必要なのは夢そして、リスクを理解し挑戦する心ではないでしょうか。様々な可能性を秘めたフロンティア、宇宙。「はやぶさ」の帰還やスペースシャトルの引退、日食などの数々の天文イベントもあり、今ちょっとホットな宇宙。でもどれくらいご存知ですか?宇宙のこと。日本の宇宙開発のこと。

本書は、日本の宇宙開発を統括しているJAXA(宇宙航空研究開発機構)の職員有志が、「有人宇宙開発」に焦点を当て、日本の宇宙開発をミエル化させたものとなっています。これまで、難解で身近に感じられなかった「宇宙」を、誰もが理解できるような図や数字、実物を用いて紹介し、多くの人と共有することで、よりよい解決につなげようという今までにない新しい試みがこの本には込められています。

なぜ宇宙に行くのか(Why)から始まり、宇宙で何をするのか(What)、どこに行くのか(Where)、誰が行くのか(Who)、そして、いつ(When)、どのくらいの技術・予算(How)で行くのか。宇宙飛行士選抜試験という最難関の就活を通った日本人宇宙飛行士のコメントを交えながら、日本の宇宙探検の未来を検討していきます。

この本を読み終えた時、きっと、子供の頃、誰も持っていたはずのワクワクを思い出すことができると思います。この一冊の本に触れた人たちがどこかで〈つながり〉、宇宙への関心の和が広がっていくことを願っています。



# 読書の秋企画アンケート My Best Textbook

利用者の皆さん、読書の秋企画アンケート「My Best Textbook」へのご応募ありがとうございました。学生の皆さんがよく利用している参考書やテキストについて、学生・院生103人から様々な回答をいただきました。ここでは、お寄せいただいたコメントを誌面の許す限り、ご紹介いたします。今回のアンケートの結果、学生の皆さんが、日頃良く利用しているテキストは、多岐に渡っており、特定の図書のみではないため、予定しておりましたランキングは実施しないことにいたしました。なお、ご応募いただいた皆様には、附属図書館グッズを進呈いたします。該当の皆様には、ご連絡いたしますので、お待ちください。

下記のコメントが、皆さんの今後の学習や研究の参考になれば幸いです。また、附属図書館全館においても、皆さんのご意見を参考に、今後も、学習や研究に有効な図書をますます充実させていきたいと思っております。



## アンケートコメント

※ここでご紹介した図書は、一部を除いて、本学で所蔵しているものです。誌面の都合上、いただいたコメント全てではないことをご了承ください。

### ●法学

- ★**交渉の技術 / ジェラード・D・ニーレンバーグ著 / 高橋一訳(産業能率短期大学出版部,1971年刊)**  
実地で使える技術が載っている。基本的な考え方から説明されており、理解しやすい。
- ★**基本論点国際法 改訂版 / 植木俊哉著(法学書院,1998年刊)**  
国際法の各説の基本的な成立過程、対立する学説がコンパクトにまとまっているため、理解しやすく面白い。法学書独特の「難解なことを難解に表現したがる」というおどろがないところが好き。
- ★**ポケット六法 / 加藤一郎他編(有斐閣,1978年刊~)**  
全てに用いるから。
- ★**憲法解釈論の応用と展開 / 戸戸常寿著(日本評論社,2011年刊)**  
憲法の本なのにマンガのように読めるから。中毒性があるほど面白い。読み返す度に疑問に対する答えと新たな疑問が生じて、常に新鮮だから。
- ★**民法総則(伊藤真試験対策講座・1)第3版 / 伊藤真著(弘文堂,2008年刊)**  
参考書でありながら、学問的な分野への関心を高められると思う。基本書で挫折しそうな私を法学の世界へ引き戻してくれた本だから。参考書ともうまくつきあっていくべきだと思う。
- ★**私法環境行政 / 橋本道夫著(朝日新聞社,1988年刊)**  
環境行政を研究するには、欠かせない必読の本だと思います。
- ★**刑法事例演習教材 / 井田良 [ほか] 著(有斐閣,2009年刊)**  
刑法の実践的な演習が出来るので、司法試験対策や中間期末試験対策に最適です。
- ★**刑法総論判例インデックス / 井田良,城下裕二編(商事法務,2011年刊)**  
わかりにくい事案が図で解説されている。
- ★**民事裁判入門 第3版補訂版 / 中野貞一郎著(有斐閣,2012年刊)**  
「入門」となっていますが、かなり高度な分野まで扱っています。具体例が多く分かりやすい民訴の入門書です。これを持っていたら、元裁判官の先生に「間違えた記述がほとんどないため、一番安心してすめられる良書」だと言われました。
- ★**破産法:民事再生法 第2版 / 伊藤真著(有斐閣,2009年刊)**  
倒産法で勉強するにあたって、重要な判例を数多く載せていること、記述が詳細であること、一冊あれば疑問が解消できる。
- ★**ゼロからの民法入門:教養としての民法(民法講義0) / 近江幸治著(成文堂,2012年刊)**  
守備範囲の広い民法を一冊にまとめた入門書。司法試験を目指す学生以外も必読の一冊として推薦します。
- ★**不法行為法 I・II 第2版 / 潮見佳男著(信山社,2009年刊)**  
現時点(2000年以降)で最高水準の体系書であること。本の構成・コンセプトが自分の関心と合致すること。諸々の文献へと目を向ける前の第一的資料とできる(出発点となる)こと。

### ●経済

- ★**ブラクティカル産業組織論(有斐閣アルマ:Specialized) / 泉田成美,柳川隆著(有斐閣,2008年刊)**  
わかりやすい。良いサイズ。サブタイトルがあり、各セクションが長つたらくなくてあきない。
- ★**日本公書論:技術論の視点から / 加藤邦興著(青木書店,1977年刊)**  
現存の環境についての本が浅はかだとわかります。

### ●教育

- ★**SPSSとAmossによる心理・調査データ解析:因子分析・共分散構造分析まで / 小塩真司著(東京図書,2011年刊)**  
修論の分析などに使いたやすい本であり、わかりやすい。いろいろな方法が一冊に入っている。
- ★**教育学21の問い / 沼田裕之,増淵幸男編著(福村出版,2009年刊)**  
非常に読みやすく、内容も充実していたから。
- ★**教育の哲学:人間形成の基礎理論 / 細谷恒夫著(創文社,1962年刊)**  
教育の本質を考える上で、欠かすことのできない著作だと思うから。

### ●心理

- ★**心理学のためのデータ解析テクニカルブック / 森敏昭,吉田寿夫編著(北大路書房,1990年刊)**  
実験データ解析に大いに役に立つ。

### ●工学

- ★**ワイヤレス通信工学:基礎理論からMIMO,OFDM,アドホックネットワークまで / ゴールドスミス [著];小林岳彦監訳;岩切直彦 [ほか] 訳(丸善,2007年刊)**  
体系的に無線通信全般について、書いてあり、入門にも復習にも最適。
- ★**磁気工学入門:磁気の初歩と単位の理解のために(現代講座・磁気工学:1) / 高梨弘毅著(共立出版,2008年刊)**  
磁気関係の研究をする際の基礎知識を得るのに最適。初心者がつまづきがちな単位の意味や換算方法も掲載してあってありがたい。
- ★**ハード・ディスク装置の構造と応用:記録/再生の原理とメカニズム&インターフェース(レベルアップ・シリーズ02) / 岡村博司,服部正勝編著(福村出版,2009年刊)**  
HDDの基礎が学べるから。
- ★**磁気工学の基礎2 / 太田恵造著(共立出版,1973年刊)**  
入門書として非常に適切なレベルを保っているため。
- ★**Introduction to functional differential equations (Applied mathematical sciences 99) / Jack K.Hale, Sjoerd M.Verduyn Lunel著(Springer-Verlag,1993年刊)**  
この分野の名著だから。
- ★**3D時代の薄型ディスプレイ高画質技術-液晶・プラズマ・有機ELの技術革新(電子機器基本技術シリーズ) / 村瀬孝矢著(誠文堂新光社,2010年刊)**  
3Dという新しく求められる技術と既存の技術と融合するのに必要な知識を得るのに最適であるから。
- ★**電波伝搬ハンドブック / 電波伝搬ハンドブック編集委員会編(リアライズ理工センター,1999年刊)**  
電波伝搬の研究に必須の参考書
- ★**津波の事典 / 首藤伸夫 [ほか] 編集(朝倉書店,2007年刊)**  
津波の研究について全般的に紹介されているから。
- ★**物質構造と誘電体入門(物性科学入門シリーズ) / 高重正明著(裳華房,2003年刊)**  
誘電物性の基本の理解に非常に役立つ。
- ★**流体力学 改訂版 / 日野幹雄著(朝倉書店,1992年刊)**  
流体力学の本の中で一番わかりやすく、書店では扱っておらず、高価で手が出せなかった。

### ●情報

- ★**Introduction to algorithms 第3版 / Thomas H. Cormen 他著(MIT Press,2009年刊)**  
アルゴリズム設計のお勉強と参考のため。
- ★**集合知イン・アクション / Satnam Alag著;Richard MacManus序;堀内孝彦,真鍋加奈子,真鍋和久訳(ソフトバンククリエイティブ,2009年刊)**  
プログラミングの実装例が豊富に載っている。
- ★**センサネットワーク技術:ユビキタス情報環境の構築に向けて / 安藤繁 [ほか] 編著(東京電機大学出版局,2005年刊)**  
本格的な解説書だから。

### ●理学

- ★**新しい高校物理の教科書(ブルーバック;B-1509.現代人のための高校理科) / 山本明利,左巻健男編著(講談社,2006年刊)**  
物理学を高校で学ばないで、医歯薬系の学部に入った学生が物理学にとっかかるのに比較的良い本だと思う。日常生活に溶け込んだ物理現象などの例をたくさん載せている。
- ★**有機化学 第6版 全3巻 / Robert T. Morrison, Robert N. Boyd著;中西香爾,黒野昌庸,中平靖弘訳(東京化学同人,1994年刊)**  
有機化学について、幅広く、体系的にまとめられており、初学者にも優しい。有機化学の全分野が体系的にまとめられており、非常に学習しやすい。

[次ページへ]

- ★**固体物理学入門 第8版 全2巻 / Charles Kittel [著];宇野良清 [ほか] 共訳 (丸善,2005年刊)**  
固体・物質について、基礎が広範囲に記されている。不明なことがあれば、この書に戻って考えることができる。
- ★**入門講義線形代数 / 足立俊明,山岸正和共著 (裳華房,2007年刊)**  
解説が分かりやすかったから。
- ★**日本の宇宙探検 / JAXA有人宇宙ミッション検討のミエリ化チーム (日経印刷,2012年刊)**  
「宇宙」への関心をもってくれる人を増やすためのツールとして有用だから。
- ★**接続の微分幾何とゲージ理論 / 小林昭七著 (裳華房,1989年刊)**  
微分幾何学の入門から、ゲージ理論の入門への論理展開が明瞭でコンパクト。
- ★**物質からの回折と結像:透過電子顕微鏡法の基礎 / 今野豊彦著 (共立出版,2003年刊)**  
実験でTEM(透過型電子顕微鏡)を扱うので、その助けになった。  
電顕を実験で使うから。  
電子顕微鏡の原理や使い方をくわしく学ぶことができた。  
TEM(透過型電子顕微鏡)の原理を学び、実験で応用しているため。
- ★**電気伝導(新物理学シリーズ8) / 阿部龍蔵著 (培風館,1969年刊)**  
物性物理学の基礎から、電気抵抗率を求める方法をわかりやすくまとめている。
- ★**大学演習熱学・統計力学 修訂版 / 久保亮五編 (裳華房,1998年刊)**  
基本から応用まで広く使える。
- ★**半導体結晶論 (物理学叢書38) / フィリップス著;小松原毅一訳 (吉岡書店,1976年刊)**  
半導体の結合に関する優れた原典であり、手元にないと困る本である。
- ★**Tribology: friction and wear of engineering materials (Metallurgy & materials science series) / I.M. Hutchings (Edward Arnold,1992年刊)**  
理解しやすく、読みやすいです。
- ★**はじめての量子化学計算:基礎と可視化:表計算ソフト「Excel」で分子の状態を計算 (I/O books) / 河波保雄著;第二I/O編集部編集 (工学社,2011年刊)**  
毎日のように参考にしているの。
- ★**Atiyah-MacDonald可換代数入門 / M.F. Atiyah, I.G. MacDonald著;新妻弘訳 (共立出版,2006年刊)**  
代数系に進む人は誰でも読んでほしい本。
- ★**力学(ファインマン物理学) / ファインマン,レイトン,サンス [著];坪井忠二訳 (岩波書店,1986年刊)**  
専門書の中で一番最初の頃に購入したのだから、思い入れがある。
- ★**オーロラの物理学入門 / 小口高著 (名古屋大学太陽地球環境研究所,2010年刊)**  
オーロラを物理的観点でまとめた貴重な本。
- ★**粒子線検出器:放射線計測の基礎と応用 / K.クラインクネヒト著;高橋嘉右,吉城肇共訳 (培風館,1987年刊)**  
放射線計測の原理と機器を広くカバーしており、内容も充実しているので、使いやすい本。
- ★**現代の量子力学 上・下・別巻 / J.J. Sakurai著;San Fu Tuan編;桜井明夫訳 (吉岡書店,1989年刊)**  
名著。
- ★**コンピュータ・シミュレーションの基礎:分子のミクロな性質を解明するために 第2版 / 岡崎進,吉井範行著 (化学同人,2011年刊)**  
よくプログラミングの参考にしている。
- ★**物理学 3訂版 / 小出昭一郎著 (裳華房,1997年刊)**  
物理の勉強によかった。



- ★**結晶:成長・形・完全性 / 砂川一郎著 (共立出版,2003年刊)**  
結晶成長の特に表面観察についての初歩的解説が充実している。
- ★**Introduction to commutative algebra / M.F. Atiyah, I.G. MacDonald 著 (Addison-Wesley,1969年刊)**  
commutative algebra(可換代数)は、代数学を専攻する者にとって必要不可欠である。本書はその古典的名著と呼ばれ、その薄さからは想像できないほど多くの内容を含み、さらに豊富な演習によって確実に力がついていく。
- ★**Subsystems of second order arithmetic 第2版 / Stephen G. Simpson 著 (Cambridge University Press,2009年刊)**  
数学基礎論の、とくに逆数字に関する入門書がこれ以外にほとんどない。
- ★**The arithmetic of elliptic curves 第2版 / Joseph H. Silverman 著 (Springer,2009年刊)**  
整数論の基本的対象である楕円曲線について、基本から最先端までがよくまとまっている。
- ★**Classical theoretical physicsシリーズ各巻 / Walter Greiner 著 (Springer,1995-2004年刊)**  
丁寧に書かれていて分かりやすい。
- ★**Gravitation / Charles W. Misner, Kip S. Thorne, John Archibald Wheeler 著 (W.H. Freeman,1973年刊)**  
直感的にわかりやすい手法で、微分幾何の基礎から宇宙論までを丁寧に解説。
- **医学**
- ★**イラストレイテッド薬理学 / Richard Finkel [ほか]著;柳澤輝行監訳;石井邦明 [ほか]訳 (丸善,2009年刊)**  
薬や単元ごとに必要な情報がシンプルに整理されていること。副作用や作用機序が見比べやすくなっている。
- ★**Harrison's principles of internal medicine 18th ed. / Harrison, Tinsley Randolph;editors, Dan L. Longo. 著 (McGraw-Hill Medical,2012年刊)**  
詳しくわかりやすく疾患の病態から治療まで載っています。
- ★**The biology of cancer / Robert A. Weinberg (Garland Science,2007年刊)**  
基礎的なところから、癌の科学を理解できる。
- **生命**
- ★**ヴォート生化学 第3版 上・下 / Donald Voet, Judith G.Voet著;田宮信雄 [ほか] 訳 (東京化学同人,2005年刊)**  
実験書や論文を読んでわからないところを調べるのに便利。
- ★**ストライヤー生化学 第6版 / Jeremy M. Berg, John L. Tymoczko, Lubert Stryer 著 (東京化学同人,2008年刊)**  
系統化されていて内容も濃い(日本語も自然)。学部生が読むには一番良い本だと思います。
- ★**ホートン生化学 第4版 / H. Robert Horton [ほか]著;榎森康文,川崎博史,宗川惇子訳 (東京化学同人,2008年刊)**  
私の専門であり、絵が多く見やすいため。ただ、もう少し小さい方がよい。
- **教養**
- ★**ブリア回顧録 上・下 / Blair, Tony 著;石塚雅彦訳 (日経新聞出版社,2011年刊)**  
政治の意思決定や組織の動きかき方についての参考
- ★**統計学入門(基礎統計学1) / 東京大学教養学部統計学教室編 (東京大学出版会,1991年刊)**  
解説が細かく、この一冊だけで読み進められる。
- ★**哲学の歴史 全13巻 (中央公論新社,2007-2008年刊)**  
哲学者の研究をしているので、その哲学者の歴史的位置づけや、哲学を学ぶうえでの基本的知識が分かりやすく書かれているから。



## 東北大学史料館企画展示「東北大学の100年」を開催

平成24年11月19日(月)～12月4日(火)、本館エントランスホールにおいて、東北大学史料館による企画展示「東北大学の100年」を開催しました。片平キャンパス内にある史料館は、旧図書館本館であり大正時代の建物ですが、東日本大震災により建物の一部が破損したため、復旧工事が完了する来年春まで、現在附属図書館本館2号館に一時移転しています。今回は、片平の史料館で公開していた東北大学の歴史に関する常設展示の一部を紹介しました。



編集・発行  
東北大学附属図書館報「木這子」第37巻第4号  
発行日 平成25年1月31日 発行 東北大学附属図書館  
発行人 井上 修 (広報委員会委員長)

東北大学附属図書館  
〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1  
TEL:022-795-5911 FAX:022-795-5909

### Editor's notes

冒頭でも紹介いたしました「ラーニング・コモンズ」が附属図書館本館にオープンし、図書館として新たな展開を迎えました。進化論は、「生物は不変のものではなく長期間かけて次第に変化してきた」という考えに基づいて、様々な研究や議論がされてきました。図書館は生物とは言い難いですが、このアクティブな進化した図書館をぜひ体験してみてください。次号は、卒業特集号です。東北大学生のベストリーダー等もご紹介します。

(木這子編集委員 清野 英之)